

脳神経センター大田記念病院の病床機能変更の協議について

1 経緯

脳神経センター大田記念病院から地域医療構想に係る 2025 プランの提出が令和 5 年 6 月 12 日にあり、令和 4（2022）年と令和 7（2025）年の医療機能別病床数が変更（圏域で過剰な病床機能への転換を含む。）となる内容であった。

変更する時期等を同病院へ確認し、今年度秋頃の計画であることから、当該医療機能別病床数の変更について、本日協議する。

2 施設名称

脳神経センター大田記念病院（広島県福山市沖野上町 3-6-28）

3 変更内容

（1）医療機能別病床数

（単位：床）

区 分	令和 4 年度 (2022)	令和 5 年度 (2023)		令和 7 年 (2025)	増 減 (2025-2022)
	7 月～ 3 月	4 月	6 月		
病床数（総数）	213	199	199	199	▲14
高度急性期	21	21	24	24	+3
急性期	89	89	89	89	±0
回復期	84	86	86	86	+2
慢性期	0	0	0	0	±0
休床	19	3	0	0	▲19

（2）理由

ア 令和 5（2023）年 3 月⇒ 4 月

地域医療を目標としている中で、紹介受診重点医療機関として、初診料・再診料の特別料金を徴収する意向がないため、総病床数を 199 床へ減床するとともに、回復期病床を 2 床増床

イ 令和 5（2023）年 4 月⇒ 6 月

脳卒中患者を診る SCU 病床（脳卒中集中治療室）の実日数が 6 日と短く、本来であればもう少し診た方が良い患者も早期転棟を余儀なくせざるを得ない状況があることから、少しでも安心・安全な医療を行えるよう、SCU 病床を 21 床から 24 床とする施設基準の届出を 6 月に中国四国厚生局へ行った。

現在、新入職員等の教育段階で、令和 5（2023）年秋頃を目標に常時、配置できるよう調整中である。

4 事務局意見

当該変更は、令和 5（2023）年 3 月まで休床中の病床を整理し、本圏域で不足している回復期病床へ 2 床、過剰な高度急性期病床へ 3 床を転換するものであるが、高度急性期病床への転換は、本圏域で脳卒中をはじめとする脳神経疾患への急性期医療を担っている大田記念病院において、既存の SCU 病床を増床し、地域医療の需要に対応するものであることから、当該病床転換を認めてはどうかと考える。